

直前 新共通テスト

実用文や文学で言語活動の質問われる

初見文章、教科書と組み合わせ出題

私が指導している高校3年生は昨年来、大学入試に係る制度設計見直しの影響を少なからず受けてきた。そして、まだ影響が続く新型コロナウイルスである。約半年後に大学入学共通テストを控えている3年生を指導する立場として、今そしてこれから生徒たちができる指導は何か、昨年度やコロナ禍に伴う休校期間中の取り組みを踏まえながら考えたい。

遠藤 祐也

山梨県立甲府東高校教諭



本校の国語科は学年を相対する国語科の教科書、古くは現代文分野、古くは現代文分野を単元として、統一した教材を用いて指導を行っている。類似題材を読み比べ、私は現代文の授業計画の立案と教材開発を担当しているが、現任校に赴任した昨年度から「読むこと」領域に係る定期考査では、生徒にとって初見の文章(随想や対話文も含む)を提示し、教科書教材と組み合わせ出題している。

授業提案

共通テストの国語は論説や文学、古典、実用的文章を題材に「言語活動」の過程を重視する。一つの大きな中、異なる種類の複数の文章を組み合わせ、問題が出される見出しだ。

国語



渡邊 久暢

福井県立若狭高校教諭

新共通テストでは「問題作成方針」に示されている通り、言語活動を通して育まれた国語学力が試される。言語活動とは「グループディスカッション」「ペーパー」といった一般的な学習活動を指すのではない。単元全体を通して取り組む課題解決的な活動を指す。例えば、現行学習指導要領古典Bでは「古典に表れた人間の生き方や考え方などについて、文章中の表現を根拠にして話

相関図作り登場人物の見方捉える

紙面で級友と「対話」し合うのである。写真は、若狭高校普通科3年生が学校休業中の遠隔授業時に提出した「1」である。この授業では単元目標を「登場人物の言動に表れたものの見方・考え方を評価する力を獲得する」と設定し、「大鏡」を題材として「文中の表現に基づき、登場人物を評価する」という言語活動を組織した。登場人物のものの見方・考え方を捉えるには、登場人物の特徴を踏まえた相関図を作成することが有効である。生徒には相関図をノートに書き、それを写真に撮って教師にメールで提出するよう



「大鏡」を題材として「文中の表現に基づき、登場人物を評価する」という言語活動を組織した。登場人物のものの見方・考え方を捉えるには、登場人物の特徴を踏まえた相関図を作成することが有効である。生徒には相関図をノートに書き、それを写真に撮って教師にメールで提出するよう指示した。生徒から提出された写真は一つのフォルダに集めて、グループドライブ等クラウドサービスで生徒と共有する。そこではクラスメートが書いた相関図と自身の図を比較し、検討しながら、再度文章中の表現を根拠に登場人物への理解を深め、評価へとつなげていく。生徒は対面での対話を行わずとも、クラス全体で「紙面対話」を通して登場人物の言動に表れたものの見方・考え方を評価する力を培った。

2018年(平成30)年度試行調査第四回本文は、問一で登場人物の心情を尋ねた。問三では登場人物の相互の関係を踏まえ、言動の意味を問うている。問五は傍線部の解釈として複数の意見から適当なものを二つ選ばせた。どれも本文中に書かれていないことを把握し、推察・解釈することが求められる設問である。

問三の正答率は28.2%と古文分野の設問中最も低く、問五も30.8%と低い。単に単語や文法の知識を知っているだけでは解けない設問だった。受験技術的な対策ではなく、言語活動を通して主体的に知識を活用し、考えを深めさせることが求められる。

「大鏡」の途中、藤原が除かれたため、反転授業の形式を取ることとし、図表の読み取りに係る基本事項は動画で学習し、対面の授業ではペアワークでの演習からスタートした。生徒は既に学習動画で図表を読み取る際の基本的な事項について習得していたため、感染予防の観点から十分な時間が取れないペアワークではあったものの、平時と遜色ない協力ができた。

※授業で使用した教材はデジタル版「NINKYO WEB」に紹介しています。



図表などから読み取ったことを板書する生徒たち

「大鏡」の途中、藤原が除かれたため、反転授業の形式を取ることとし、図表の読み取りに係る基本事項は動画で学習し、対面の授業ではペアワークでの演習からスタートした。生徒は既に学習動画で図表を読み取る際の基本的な事項について習得していたため、感染予防の観点から十分な時間が取れないペアワークではあったものの、平時と遜色ない協力ができた。

※授業で使用した教材はデジタル版「NINKYO WEB」に紹介しています。

※「直前 新共通テスト」では、「夏の教育セミナー」と連動して大学入学共通テストに向けた授業提案や最新情報を掲載します。次号は英語の授業提案です。

夏 逆境に勝つ! 大学入試改革の教育セミナー

主催: 日本教育新聞社 / 株式会社 ナガセ (東進ハイスクール・東進衛星予備校)

開催期間 2020年8月10日(月・祝)~16日(日)

激動の新入試。今おさえおきたい最新情報を!

大学入学共通テスト目前! 改めて「大学入試改革」について理解を深めませんか?

約5,000名の先生方が毎年参加している夏恒例のセミナーです。

好評受付中! お申し込みはWEBで!

お申し込みはこちら

最新情報は順次公開 summer-seminar.com

夏恒例のセミナー 検索

参加無料

30種類以上の講演が視聴可能!!

全国の高等学校の先生を対象に、この夏8月に、WEBセミナーで開催!

- 配信内容(予定)
- 1 文科省や大学入試センター担当者による、大学入学共通テスト解説
 - 2 全国28大学によるアドミッション・ポリシーや入試方針の解説
 - 3 高校の先生による共通テスト解説(英・数・国)
 - 4 高校の先生による共通テストに向けた授業実践例(英・数・国)
- 学校や先生方のご自宅から、期間中ご都合の良い時間にオンラインで参加できるWEBセミナー形式です。パソコン・タブレット・スマホから講演動画を視聴できます。